

ユーブロックス、ウェアラブル・アプリケーション向けの画期的な超低消費電力 GNSS レシーバーを発売

超低消費電力と高性能を実現する Super-E モード



2017 年 2 月 21 日、スイス、タルウィル - スイスの u-blox AG（日本法人：ユーブロックスジャパン株式会社、東京港区、代表 仲 哲周）は、本日、高性能で超低消費電力の GNSS レシーバー・チップの新製品、[UBX-M8230-CT](#) を発表しました。

革新的な Super-Efficient (Super-E) モードは、精度を損なうことなく、1 秒当たりの消費電力をこれまでの 3 分の 2 の 20mW にまで削減します。アンテナが小型で動きによって上空への視界が一定しないウェアラブル機器やポータブル機器などのアプリケーションでテストした場合でも、優れたスピードと測位精

度を継続的に発揮します。

ポータブル・デバイスとウェアラブル・デバイスに理想的な組み合わせ

UBX-M8230-CT の Super-E モードは、限られた消費電力でハイレベルなスピードと測位精度を必要とするデバイスに最適です。スマートウォッチ、スポーツ用ウェアラブル機器、フィットネス・トラッカーはもとより、資産、人、子供および動物の追跡に使用すれば、バッテリー寿命への影響を最小限に抑えつつ、高精度な位置情報を提供することができます。

「ウェアラブル機器ではユーザーの位置を継続的に把握する必要があり、このことがバッテリーの負担になり、これまでは GNSS の採用が限られていました。UBX-M8230-CT は超低消費電力でありながら高い測位精度と 30mm² 未満の PCB 面積により、あらゆるウェアラブル機器に GNSS を組み込むことが可能になります」とユーブロックスの測位プロダクト・センター、マーケット・デベロプメント・マネージャーの Florian Bousquet は述べています。

さらに、「UBX-M8230-CT の Super-E モードは、GPS と GLONASS または BeiDou の同時受信が可能で、これによりチップ上で一時的に位置データをバッチ処理できるので、メイン CPU を継続的に稼働させる必要がなく、システムの消費電力をさらに削減することができます」とも述べています。

新たな可能性

UBX-M8230-CT が実現する小型化と消費電力削減により、設計者は、高精度な測位とスピードを提供しつつ、市場が求める機能（たとえば心拍数のモニターなど）を追加することができます。

UBX-M8230-CT の詳細とライブデモについては、2 月 27 日から 3 月 2 日までバルセロナで開催される「Mobile World Congress」のミーティング・ルーム 2C3MR にお越しください。

サンプル出荷は 2017 年 3 月、量産開始は 2017 年夏を予定しています。

ユーブロックスについて

スイスのユーブロックス社（SIX:UBXN）は、民生、産業および自動車市場向けにワイヤレスと測位用半導体を提供するグローバルリーダーです。ユーブロックスのソリューションにより、人、自動車や機械等がそれぞれの位置を正確に決定し、さらにセルラーおよび近距離ネットワークでワイヤレス通信を行うこと

ができます。ユーブックスはチップ、モジュール、ソフトウェアの各ソリューションを多種用意して独自の地位を占め、OEM メーカーの皆様が IoT の革新的なソリューションを迅速かつ廉価に開発するためのお手伝いをしています。ユーブックスはスイスのタルウィルに本社を置き、世界の各地、特に欧州、アジア、米国に多くのオフィスを構えています。詳細については www.u-blox.com/ja/ をご覧ください。

最新情報は、[Facebook](#)、[Google+](#)、[LinkedIn](#)、Twitter [@ublox](#)、[YouTube](#) でもご覧いただけます。

<プレス・リリースのお問い合わせ先>

ユーブックスジャパン株式会社

〒107-0052 東京都港区赤坂 4-8-6 赤坂余湖ビル 6 階

カントリー・マネージャー

仲 哲周

電話：03-5775-3850

e-mail: tesshu.naka@u-blox.com